

## 換 価 の 猶 予 申 請 書

令和8年 7月 2日

(宛先) さいたま市長

地方税法第15条の6の2第1項及びさいたま市市税条例第6条の5の規定により、次のとおり換価の猶予を申請します。

[申請者 納税者 特別徴収義務者]	住(居)所 (所在地)	さいたま市浦和区常盤6-4-4 電話番号 080-XXXX-XXXX						
	氏名 (名称及び 代表者氏名)	さいたま 一郎 ※					法人番号(法人の場合)	
※本人または法人等の代表者が署名しない場合は、記名押印してください。								
納付(納入) すべき徴収金	年度	税目	期別 (月期)	納期限	本税 (円)	加算金 (円)	延滞金 (円)	備考
	R8	市県民税 (普通徴収)	5随	R8.6.1	630,000		要	
納付(納入)すべき徴収金のうち 換価の猶予を受けようとする金額			550,000円					
猶予に係る徴収金を 一時に納付(納入)する ことにより事業の継続 又は生活の維持が 困難となる事情の詳細		父(別居)の手術・入院費用が急遽発生したことから、これまでの預金や納税資金を切り崩してこれに充てる必要が生じ、現在の資金では一括納付が困難な状況です。上記手術等費用の支払いが完了したことから今後分割により納税を行ってまいります。						
猶予を受けようとする 期間		令和 8 年 7 月 2 日 から 令和 9 年 4 月 30 日 まで						
納付 (納入) 計画	期 限	金 額 (円)		期 限	金 額 (円)			
	令和 8 年 7 月 31 日	119,000		令和 9 年 2 月 1 日	93,000			
	令和 8 年 8 月 31 日	234,000		令和 9 年 3 月 1 日	0			
	令和 8 年 9 月 30 日	0		令和 9 年 3 月 31 日	4,000			
	令和 8 年 11 月 2 日	4,000		令和 9 年 4 月 30 日	残額+延滞金			
	令和 8 年 11 月 30 日	0		年 月 日				
令和 9 年 1 月 4 日	74,000		年 月 日					
担保	<input type="checkbox"/> 有	担保の種類、数量、 価額及び所在						
	<input checked="" type="checkbox"/> 無	担保を提供することが できない場合の その特別の事情						